

進路ジャーナル

青森県立森田養護学校
進路指導部 No.4
令和2年7月21日発行

今月の内容は、本校卒業生が働いている様子と事業所紹介第2弾です。

卒業生紹介 第一弾 お年寄りが通うデイサービス施設で働く

中泊町にある「社会福祉法人 何明会 やすらぎの里」で働く、本校卒業生(平成30年度卒業)三上由生奈さんの働いている様子を紹介します。

【取材先】デイサービスやすらぎの里
〒037-0304 北津軽郡中泊町大字尾別字小谷 26-1 Ⅱ0173-26-7725



やすらぎの里の一日

デイサービス
やすらぎの里の一日
8:50 来所
健康チェック
入浴
11:30 昼食
12:00 静養
14:00 ラジオ体操
レクリエーション
16:00 帰宅

- 1 やすらぎの里に到着したらバイタルチェックをします。血圧や体温を測定し、ファイルに記入しています。
- 2 髪や体を洗うなどの入浴介助、着替えの手伝い、ドライヤーで髪を乾かしたり、水分の提供をしたりしています
- 3 昼食の配膳、下膳、介助をします。利用者の人たちとおしゃべりをするのも仕事のひとつです。
- 4 昼食後、昼寝の時間があるので、布団の準備をします。その後は、14:00まで少し、休憩時間です。
- 5 布団上げをして、ラジオ体操やストレッチ体操の示範をします。
- 6 利用者を見送った後に掃除をしたり、片づけをしたりしています。



みかみゆきな 三上由生奈さんへのインタビュー

【勤務時間】8:30~16:30
【通勤方法】家族に協力してもらい送迎してもらっています。将来的には、免許を取得予定です。
【仕事について】やる事が決まっているので分かりやすいです。もともと髪をブローしたりセットしたりするのが好きなので、楽しいです。

【後輩のみなさんへ】挨拶は、とても大切です。私の職場では、おじいちゃんおばあちゃんたちが相手なので、笑顔と大きな声でゆっくり話すことを心がけています。後輩のみなさんもそれぞれの職場でその場に合った挨拶だったり、声の大きさだったりを調整してください。

事業所紹介 第二弾

特定非営利活動法人あいうえおの会
就労継続支援センター



「ひまわりの家」

事業所紹介第二弾は、つがる市木造柴田にある就労継続支援B型事業所の「ひまわりの家」を紹介いたします。

【沿革】

事業所は、「学校を卒業してから通う場所がない」という卒業生や保護者の要望を受け、平成11年に小規模作業所として開所されました。そして、平成21年に現在の就労継続支援B型事業所となりました。建物は元々つがる市立柴田小学校だったところを使用しています。



また、つがる市から委託を受けて障害福祉の拠点として支援センターの役割も担っています。

【ひまわりの家の想い】

「ある程度ラインを引きつつも楽しく仕事ができるように**アットホームな雰囲気**を大切にしています」と語る管理者の奈良さん。利用者さんを見てみると、とても楽しそうにそして意欲的に取り組んでいる様子が見られました。



【活動案内】

- ・月～金曜日（祝日も活動）
9:00～15:00
- ・作業時間は1日約3時間
- ・定員は20名（現在、若干名の空きがあり）
- ・送迎は無料（基本的にはつがる市内、要相談）
- ・昼食は1食200円（水・木は事業所内で手作り、月・火・金はおかずを外部に委託！ボリューム満点）
- ・工賃は、1日700円、皆勤手当あり500円。

【作業内容】

6種類の作業を午前、午後でローテーションさせて行っています。いろいろな作業をすることで、飽きずに作業を進めることができます。



リサイクル
銅線の皮むき中



和紙作り
祝い袋の型取り中



調理
給食の食器片づけ中



さをり織り
織り中



せんべい作り
あるびよんで販売中



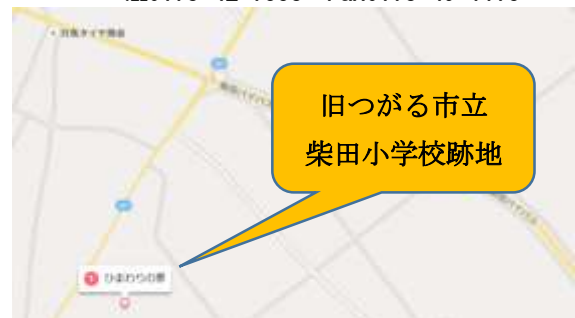
バイオディーゼル燃料作り
20軒くらいの飲食店から
廃油を回収し燃料作り

※その他に農作業やせっけん作り等もしています。

【その他】

その他に福祉運送サービスやグループホームあさひの家等も運営しています。

【所在地】〒038-3164 つがる市柴田弥生田2番地1
Tel0173-42-7553 Fax0173-49-1175



旧つがる市立
柴田小学校跡地